



■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

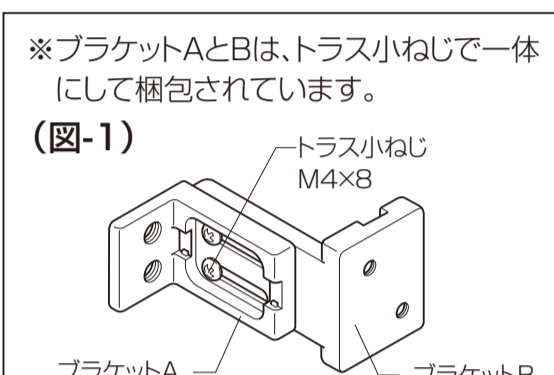
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載しますので必ずお読みください。

▲注意

- 当製品の落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。
- 当製品は、手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
- 当製品は、木造躯体専用です。ALC・RC等の躯体には使用しないでください。
- 取付け前に必ず、柱・間柱の位置・寸法、外壁厚を建築図面で確認してください。
- 外壁厚が30mm以上の場合は、必ず厚壁用のねじを使用してください。
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・角ナット・ねじ類を指定の数量使用してください。
- 外壁のガイド穴は、柱まであけないでください。
- 取付けは必ず指定のねじを使用し、外壁だけでなく必ず柱等の躯体にねじ止めしてください。
- 下穴（躯体側）は、φ3mmのドリルを使用してください。
- 下穴（躯体側）には、必ずコーキング材を充てんしてください。コーキング材を充てんしないと漏水の原因になります。

■部品一覧

ブラケットA	ブラケットB	ブラケットカバー	なべ小ねじM4×10	なべ小ねじM4×14	トラス小ねじM4×8	トラスタッピンねじ(1種) φ4×70
4個入※(6個入り)	4個入※(6個入り)	8個入※(12個入り)	8本入※(12本入り)	8本入※(8本入り)	8本入※(12本入り)	8本入※(12本入り)



※Wサイズが2000mm以上の時は、()内の数量となります。

■取付け手順

【標準納まり】

- ①一体にしたブラケットA・Bを図のようになべ小ねじM4×10でセキュリティーフィルター80の本体の角ナットに固定します。
 - ②ブラケットAとBを固定しているトラス小ねじをゆるめて、躯体との出幅を調整し、再び固定します。
 - ③セキュリティーフィルター80の取付け位置を決め、トラスタッピンねじφ4×70で躯体に取付けます。
 - ④ブラケットA・Bのそれぞれに、ブラケットカバーをはめ込みます。(カバーはA・B共通です。)
- ※躯体にブラケットが止めにくい場合は、ブラケットを90°回転させて取付けてください。

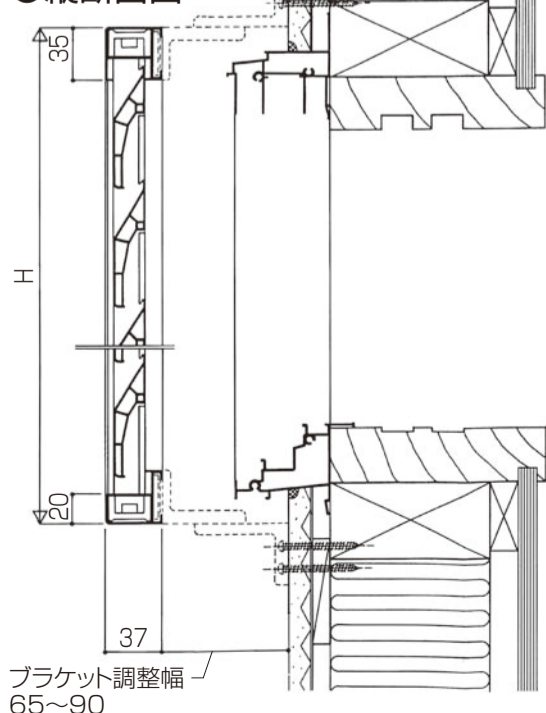
【入隅納まり】

- ※入隅側にはブラケットBのみを使用してください。
※柱側は、ブラケットAおよびBを使用し、標準納まりと同じ要領で取付けてください。
※入隅側のねじ穴位置は納まりに合わせて調整してください。
- ①ブラケットのねじを外してAとBに分離します。
 - ②分離したブラケットBにφ4.5のドリルで貫通穴をあけます。
 - ③セキュリティーフィルター80を躯体にあて、入隅側の取付け位置を出します。次にブラケットBをトラスタッピンねじφ4×70で躯体に固定します。
 - ④セキュリティーフィルター80を入隅側のブラケットBになべ小ねじM4×14で固定します。
 - ⑤入隅側のブラケットBにブラケットカバーをはめ込みます。

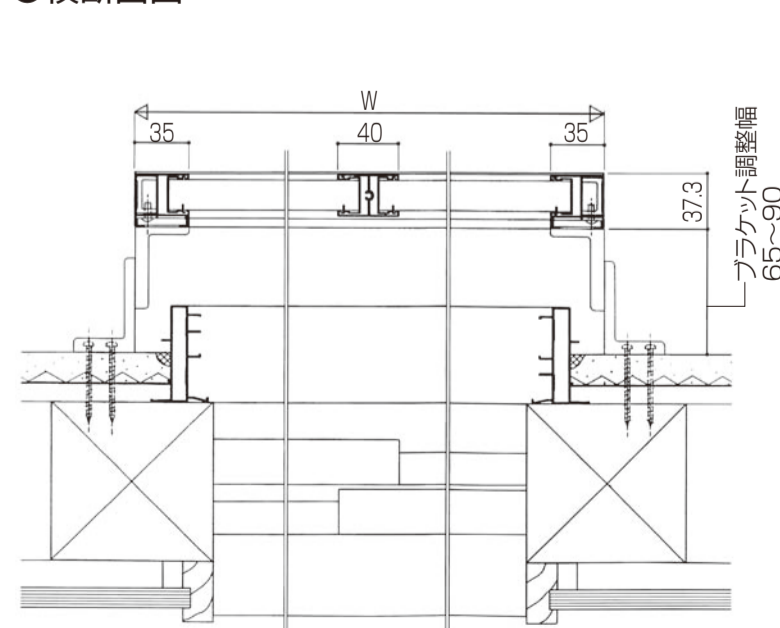
■参考納まり図

■標準納まり

●縦断面図



●横断面図



■入隅納まり

●横断面図

